

I 平成20年度試験研究課題

基本方向	大 課 題	中 課 題	小 課 題	期間	担 当	
I 森林の多面的機能の発揮を図る技術開発	森林の地球環境保全機能の解明と高度発揮技術の開発	地球環境保全機能の向上を図る森林管理技術の開発	・森林吸収源インベントリ情報整備事業（林野庁委託課題）	18-22	資源解析科，森林環境部主任研究員，保健機能科，流域保全科，森林保護部主任研究員，病虫科，鳥獣科，道南支場，道東支場，道北支場	
			・海岸林造成困難地の現況把握と要因の解明	19-21	防災林科，森林環境部主任研究員	
	森林の公益的機能の定量化による機能向上技術の開発	生活環境保全機能の向上を図る森林管理技術の開発	気象災害の防止を図る森林管理技術の開発	・台風による森林被害（風害）を軽減するための森林整備技術の開発（北方建築総合研究所，北海道大学との共同研究）	18-20	防災林科，森林環境部主任研究員，資源解析科，道南支場
				・流木のリサイクルに向けたシステム提案（代表機関 林産試験場との共同研究）	19-21	森林環境部主任研究員，資源解析科，育林科
				・樹木根系を利用した道路のり面の崩壊防止技術の開発（北海道技術コンサルタントとの共同研究）	20-22	森林環境部主任研究員，防災林科，流域保全科，緑化樹センター主任研究員
				・土石流に対する樹木根系の抵抗作用に関する研究（明治コンサルタントとの共同研究）	20	防災林科
	水土保全に配慮した森林流域管理技術の高度化	流域生態系に配慮した森林管理技術の開発	・河畔林再生技術の改善と河畔整備マニュアルの開発（水産孵化場との共同研究）	19-20	流域保全科，資源解析科，企画課	
			・北海道におけるカワシンジュガイの生息環境保全に関する研究（公益信託の公募研究）	19-20	企画課，流域保全科	
	誰もが快適に森林とふれあうための技術の開発	森林とのふれあいを支援する技術の開発	・協働による農村未利用地のみどり環境づくり・景観回復指針の開発	19-21	保健機能科，森林環境部長，流域保全科，資源解析科，企画課	
			・知的障がい者施設での実践による『森遊びプログラム』の普及・改善と森林活動によるリラクゼーション効果の検証（三菱財団の助成研究）	20-21	保健機能科	
	II 森林の生物多様性の保全を図る技術開発	生物多様性の評価手法と生物多様性を確保する森林管理技術の開発	森林の生物多様性の保全・回復を図る森林管理技術の開発	・人工林から混交林への誘導技術の開発	16-20	防災林科，森林環境部主任研究員，林業経営部主任研究員，育林科，資源解析科，経営科，道南支場
				・外来種ニセアカシアの管理技術の開発（北海道工業大学との共同研究）	20-22	防災林科，保健機能科，育林科，資源解析科
・北海道生物多様性保全モニタリングに関する研究（代表機関 環境科学研究センターとの共同研究）				20-22	林業経営部主任研究員，鳥獣科，経営科，育林科	
・北海道の外来・在来樹木昆虫の地球温暖化に伴う拡大予測に関する基礎研究（日本学術振興会科学研究費補助金）				20-22	森林保護部主任研究員	
野生生物の生息・生育環境に配慮した森林管理技術の開発		野生生物の生息・生育環境に配慮した森林管理技術の開発	・ヒグマとのあつれき回避のための研究－ヒグマ出没ハザードマップ作成に関する研究－（代表機関 環境科学研究センターとの共同研究）	20-22	資源解析科，企画課，防災林科，道南支場	
			・クマガラの採餌環境管理手法の開発と簡易センサス手法の検討	20-22	鳥獣科	
森林病虫害や野生鳥獣などによる被害の回避・防除技術の開発		病虫害による被害の回避・防除技術の開発	・トドマツ人工林における根株腐朽病害の実態把握および被害回避法の開発	19-21	病虫科，森林保護部主任研究員	
			・カラマツ高齢林分における病虫獣害の実態調査	19-20	普及指導員	
			・ハイリスク港指定解除に向けたマイマイガ密度管理手法の開発（代表機関 森林総合研究所 農水省実用技術開発事業）	20-22	森林保護部主任研究員，病虫科	
		野生鳥獣などによる被害の回避・防除技術の開発	野生鳥獣などによる被害の回避・防除技術の開発	・地域特性に応じた森林獣害対策の確立	20-22	鳥獣科
・エソシカ忌避剤の薬害試験（社団法人からの委託研究）	20			鳥獣科，森林保護部主任研究員		

年報 平成20年度（2008年）

基本方向	大 課 題	中 課 題	小 課 題	期間	担 当
Ⅲ 林業の健全な発展を図る技術開発	持続的な森林経営を図る技術の開発	持続的な森林経営システムの開発	・道内カラマツ資源の循環利用促進のための林業システムの開発（代表機関 森林総合研究所ほか 林産試験場との共同研究）	19-22	林業経営部主任研究員，道北支場，育林科，育種科，道東支場
			・林業再生モデル事業（林業木材課からの依頼課題）	19-20	育林科，林業経営部主任研究員，経営科
			・高性能林業機械を活用した風倒被害木処理システムの開発（代表機関 森林総合研究所 農水省実用技術開発事業）	20-22	道南支場，資源解析科
		地域における森林資源の高度利用を図る技術の開発	・木質バイオマス資源活用促進事業－林地残材の効率的な集荷システムづくりモデル事業－（林業木材課からの依頼課題）	20-21	経営科
	情報技術を活用した森林管理技術の高度化	森林資源の効率的な把握・管理技術の開発	・デジタル航空カメラ「UCD」による森林計測に関する研究（民間からの委託研究）	20	資源解析科
	森林資源の質の向上と充実を図る技術の開発	天然林の育成技術の開発	・多様な森林現況に対応したブナ林の再生技術の開発	18-20	道南支場，企画指導部主任研究員，林業経営部主任研究員，育林科，道東支場，鳥獣科，防災林科，普及指導員
			・ブナ種子の豊凶現象を引き起こす気象トリガーの検証（文部科学省科学研究費補助金）	19-20	防災林科
			・寒冷多雪地におけるハリギリ等の保育技術の向上	19-21	道北支場
		人工林の育成技術の開発	・要間伐人工林の簡易判定方法の開発（社団法人からの委託研究）	20	育林科
	林業の低コスト化と生産性の向上を図る技術の開発	林業の低コスト化を図る技術開発	・低コスト化のための人工林施業システムの確立	19-21	育林科，林業経営部主任研究員，育種科，道東支場
			・低コスト作業システム構築事業のための実証試験（民間からの委託研究）	20-21	経営科，資源解析科，普及指導員
			・低コスト育林高度化事業（民間からの委託研究）	20-22	経営科
	新たな品種開発に向けた林木育種技術の高度化	優良遺伝資源の短期増殖技術の開発	・グイマツ雑種F1ブランド苗生産のための採種圃の維持管理技術の体系化	19-21	育種科，道北支場
			・針葉樹雑種苗木の分子識別と起源推定（代表機関 森林総合研究所日本学術振興会科学研究費補助金）	19-21	道北支場
	Ⅳ 身近なみどり環境の充実や緑化樹関連産業の振興を図る技術開発	北海道の風土に適した新品種や生産技術の開発	先端技術を活用した緑化樹生産技術の開発	・ヤチヤナギにおける増殖技術の高度化とリラクゼーション効果の検証（民間からの委託研究）	19-20
・音響振動を用いた樹木水分および内部欠陥の非破壊・非侵襲測定法の開発（代表機関 広島大学 日本学術振興会科学研究費補助金）				19-21	生産技術科
北国の環境に適した緑化技術や維持管理技術の開発		自然環境や都市環境に適した緑化技術の開発	・道路路面に植栽したササの成長過程の把握と評価（民間からの委託研究）	20	管理技術科
			・木質廃材吹付け斜面における木本緑化技術の開発（有限会社フィーマとの共同研究）	18-20	流域保全科，管理技術科，緑化樹センター主任研究員
			・改質木材を利用した育苗培土の開発（代表機関 林産試験場，花・野菜センター，北海道大学，片倉チッカリンとの共同研究）	20-22	管理技術科
			・石炭露天掘り跡地における樹林化技術の確立（空知炭礦株式会社との共同研究）	20-24	流域保全科，管理技術科，緑化樹センター主任研究員，森林環境部主任研究員，防災林科
都市のみどり環境や緑化樹の維持管理技術の高度化		都市のみどり環境や緑化樹の維持管理技術の高度化	・雄花観察によるカンバ類の花粉飛散量予測手法の確立	18-21	林業経営部主任研究員，育林科
			・土壌凍結地域における植栽・維持管理技術の改良	17-21	道東支場，管理技術科，緑化樹センター主任研究員
			・腐朽を原因とした緑化樹折損危険木診断技術の開発（林産試験場との共同研究）	18-20	緑化樹センター主任研究員，管理技術科，病虫科